## Ⅱ 学校教育目標

### Ⅰ 学校教育目標

**やさしさいっぱい　汗いっぱい　にこにこ笑顔で　夢いっぱい**

**【学校教育目標】**

○日本国憲法
○教育基本法等
○学習指導要領
○横浜市立学校ｶﾘｷｭﾗﾑ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ要領

【知】一人一人の子どもの意欲を引き出し、問題解決に粘り強く取り組めるようにします。
【徳】多様性を尊重し、互いのよさを認め合う気持ちや規範意識の向上を図ります。
【体】安全や健康に気を付け、健やかな心と体を育みます。
【公】様々な人や地域との交流活動、体験活動などを通して、社会参画意識を育てます
【開】自分自身を見つめ、よりよく生きるために学びに向かう力を育みます。

○仏向小学校の歴史と伝統及び特色
○子どもの思いや願い
○保護者・地域の思いや願い
○教職員の思いや願い

**【教科】**

○各教科の基礎基本の定着
○「創造力」「思考力」「判断力」「表現力」「コミュニケーション力」の育成
○「思いや考えを伝え合う力」を高める指導
○ユニバーサルデザインの視点による授業づくりの工夫
○指導法の改善（少人数指導・TT 指導の充実、教科担任制を導入しやすい環境づくり）
○国際教室等での日本語指導

**【特別活動】**

○互いに認め合いながら、意欲的に活動する子どもの育成（話し合い活動）
・互いに認め合い、支え合える人間関係の構築
・異学年交流活動を通して楽しい学校生活づくり
・集団生活における責任と協力の態度の育成

**【行事】**

○全校・学年の体験的な活動への主体的な参加
・所属意識の向上
・集団行動における望ましい態度の育成
①儀式的行事②文化的行事
③健康安全・体育的行事
④遠足、集団宿泊的行事
⑤勤労生産・奉仕的行事

**【道徳】**

○多様性の尊重
○豊かな人間関係や信頼関係の確立
○自己理解と自尊感情の育成
○公共心・規範意識の育成

全ての教職員で

「創造力」「表現力」
「コミュニケーション力」
「多様性の尊重」
**『チーム力』**
・「誰もが、安心して、豊かに」
・基礎・基本の定着
・「まち」とのﾈｯﾄﾜｰｸ

全ての子どもを

**「小中一貫教育の推進」「児童支援専任を核とした支援体制の確立」**

**【総合的な学習の時間】（横浜の時間）**

○仏向小学校の特色を生かした学習
○「まち」とのネットワーク化を図るために、積極的・計画的な交流や連携

**【外国語】（YICA）**

○「聞く」「話す」を中心に「主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成」
○小中9年間の学習の連続性を図る。

**【人権教育・児童指導・環境教育・特別支援教育 国際理解教育・保健教育・安全教育・福祉教育】**

○人権教育の重視・・・「誰もが・安心して・豊かに」過ごし、多様性を尊重し互いに認め合い、支え合える子どもの育成
○児童指導・・・組織力を生かし、いじめの未然防止への取組
○特別支援教育・・・子どもの実態把握に基づいた支援指導の工夫
「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の活用
○多文化教育・・・多様な文化の理解推進　外国に関係のある子どもへの教育の保障
○安全教育の推進・・・危険回避力の育成

**【地域・諸機関との連携】【開かれた学校づくりを目指します】**